

※黄色セルの項目を各病院において検討の上記載、その他の項目は病床機能報告等を活用し
県で記載したうえで調査を実施

2025 年に向けた対応方針調査票（案）

（記載者） 役職・氏名 _____
電話番号 _____
電子メール _____

1 病院の名称及び所在地等

(1) 名称	
(2) 所在地	
(3) 病院類型	在宅療養支援病院、救急告示病院
(4) 病院全体の医師数	
(5) 救急者受入件数	

2 現状の医療機能

(1) 外来機能

診療科	医師数 (内、非常勤)		患者数（1日当たり）
〇〇科	〇人	〇人	〇〇人
〇〇〇科	〇人	〇人	〇〇人

(2) 入院機能

病棟名 (病床機能)	病床数	入院基本料	診療科	医師数 (内、非常勤)	正看護師数 (内、非常勤)	准看護師数 (内、非常勤)
				〇人 (〇人)		
				〇人 (〇人)		

(3) 連携・ネットワーク

連携先	連携の内容
急性期病院	〇〇病院のポストアキュート患者を受入（年〇〇〇人）
開業医	開業医のかかりつけ患者の急変受入（年〇〇人）
介護・福祉施設	〇〇（特養）へ訪問診療を実施（年〇〇回）、看取り（年〇〇人）まで対応

(4) 実績値

	病床利用率	平均在院日数	在宅復帰率	救急医療入院率	紹介率	逆紹介率
病院全体						
病棟 1						
病棟 2						

3 病院が抱える課題

在宅急変時患者の対応を強化したいが、内科医の不足により困難。等

4 将来（2025年）の姿

(1) 外来：必要となる診療科	〇〇科、〇〇科、〇〇科、〇〇科、
(2) 入院：病床数	〇〇病棟（急性期〇〇床）、〇〇病棟（回復期〇〇床）、介護医療院へ転換〇〇床
(3) 必要となる連携先	〇〇病院（循環器ポストアキュート）特養等（在宅急変時対応）
(4) その他	オンライン診療の導入を検討

5 今後の方向性

項目	取組概要
救急機能の充実	医師の確保、総合確保基金を活用した病床機能転換
在宅医療の実施	介護・福祉施設との連携の在り方を検討

6 総合確保基金事業等への要望

自由記載